

教育振興運動メールマガジン

「みんなで教振！」通信 ～ 今こそ“地域の底力”で立ち上がろう ～

---

< 目 次 >

- 1 【 教育振興 】 5 者の役割と取組 ～盛岡市立本宮小学校区の実践～
  - 2 【 教振は今 】 教ちゃん、振ちゃん見聞録
  - 3 【 みんなの声 】 ペっこ言い隊
  - 4 【 編集後記 】 あつしのひとりごと
- 

1 【 教育振興 】 5 者の役割と取組 ～盛岡市立本宮小学校区の実践～

今年度も、残すところ3か月となりました。年度末には今年度の取組の評価をおこない、課題を明らかにして次年度の方向性を確認することとなると思います。各市町村及び実践区では、その準備に入っていることでしょう。

教育振興運動の集約をおこなう際、「5者の連携や役割と言いながら、大人だけが集まって取組を評価し、当事者である子どもたちの姿が見えない」という声を聞くことがあります。

単なるアトラクションとしての出演ではなく、子どもたち自身が、その取組を通して何を感じ、自分自身の変化をどのように実感しているのか・・・それを子どもたち自身の口で語らせることも大切なことでしょう。

同様に、活動そのものに対する評価ではなく、家庭・学校・地域・行政のそれぞれが何に取り組み、その責任を果たしてきたかどうかを、それぞれが話し合い、その成果と課題を発表することも必要です。

盛岡市では、「みんなで読書に取り組もう」を教育振興運動の市内共通の取組としています。11月5日（土）に開催された盛岡市教育振興運動第1地区集会（本宮小学校区・繋小中学校区）の実践発表では、子どもたちと大人が一緒に発表する場となっていました。

また、本宮小学校区教育振興協議会の報告書では、（1）協議会としての取組、（2）PTAとしての取組、（3）地域・子ども会活動の取組、（4）学校の取組を分けて記載し、それぞれの立場の成果と課題を明らかにしています。発表のあり方や報告書のまとめ方など、大いに参考になる事例です。

★本宮小学校区の実践

⇒ <http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/motomiyasyou.pdf>

---

2 【教振は今】教ちゃん、振ちゃん見聞録

- (振ちゃん) 冬休みだ～！ お年玉だ～！ 朝寝坊だ～！  
(教ちゃん) 何を言ってるのよ。計画的に生活しなくちゃ、ダメでしょ！  
(振ちゃん) よし、計画的にテレビを見るぞ！新聞のテレビ欄をチェックだ！  
(教ちゃん) もう……。せっかく学校の朝読書で本を読む習慣を身につけても、長期休みに入ると本を読まなくなっちゃうという声をよく聞くわよ。冬休みには、ぜひ本に親しんで欲しいわ。  
(振ちゃん) だって、何を讀んだらいいか、わからないんだもの。  
(教ちゃん) 普代村では読書指導員さんが、村内の先生方お勧めの本を紹介する通信「Try & Read！」を夏休み前・冬休み前に発行しているの。

★「Try & Read！」⇒

夏；[http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/hudai\\_tryread23summer.pdf](http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/hudai_tryread23summer.pdf)

冬；[http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/hudai\\_tryread23winter.pdf](http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/hudai_tryread23winter.pdf)

- (振ちゃん) へえ～。それは、いいな。  
(教ちゃん) 各市町村の図書館のホームページでも、「おすすめ図書」を紹介していて参考になるわよ。町全体で読書推進に取り組む「読書のまち」を宣言している青森県板柳町では、「おすすめ図書」を読んだ人の評価も見ることができるのよ。  
(振ちゃん) おもしろそうだね。僕も、評価を投票したいな。  
(教ちゃん) それには、まず読まなくちゃね。  
(振ちゃん) ズルッ！・・・それで、「読書のまち」って何をするのかなあ。  
(教ちゃん) 「朝の読書（あさどく）」や「家庭での読書（うちどく）」、そして「毎月30日はノーテレビ・ノーゲーム・家読デー」に取り組んでいるんだって。

★「読書のまち」板柳町 HP

⇒ <http://www.town.itayanagi.aomori.jp/library/reading/index.php>

- (振ちゃん) あれ？なんか聞いたことがあるぞ。  
(教ちゃん) “いわて子ども読書プラン2009”のキャッチフレーズ「朝読・家読・みんなで読書」でしょ。それに、各市町村で取り組んでいる教育振興運動の取組でも、具体的に実施されているんじゃないかしら。特別なことじゃなく、岩手県でも行われている取組よね。

(振ちゃん) そうそう。そうか、板柳町のように「読書のまち」と宣言したり、盛岡市のように「みんなで読書に取り組もう」と市全体の共通の取組目標にしたりして、地域住民に方向性を示していくことが行政の役割であり、大切なことなんだね。

---

### 3 【みんなの声】 ペっこ言い隊

(1) 「我が家には、図書室が2箇所ある。暖房完備。外界に邪魔されず書物と向き合える、大事な空間だ・・・。」これは、私が勤務していた学校の図書館報に寄稿した文の出だしです。

もう想像がつくと思いますが、我が家ではトイレに本を置いています。最後まで読み切ってから次の本を読むこともあれば、数冊を並行して読むこともあります。いざ読もうとするとなかなか時間は取れないのですが、洋式トイレであれば、入る度に読み進めることができます。

学校では、読書を奨励するため、長期休みの都度「読書感想文」を課題に出します。読書感想文を回収し、良いものを数点選んで表彰者を決定し、提出状況は教科(国語)の評価に反映させる・・・。こんなやり方では、ますます読書嫌いになるだけではないでしょうか。

読書の習慣は、幼児の頃の読み聞かせの有無が大きく影響していると思います。同じ絵本でも、挿絵の扱いは様々。我が子に読み聞かせる絵本は、挿絵がイラストではなく、水彩画や切り絵などのように手の込んだものを選びました。

絵本は「恵本」、「笑本」とも書けるのでは?そんなことを思いながら、時々絵本を読み返しています。 (K市のIさん)

(2) 第57号の家庭教育学級の資料・・・拝見しました。活動中や顔のアップの写真、素晴らしいですね。子どもたちの反応が伝わってきます。

日常から非日常へ。そしてまた、日常に戻る・・・。その中で、自分を再創造する、作り直しをすることが大事ですね。Re Create、人間で言うならば、壊れた状態や病気から癒えること、楽しみや喜びにより精神的・肉体的な疲労から回復すること、元気になること。子どもたちの心には、今、これが必要なのです。 (M市Cさん)

---

#### 4【編集後記】あつしのひとりごと

12月10日（土）、久慈市で行われた「さんりくこどもフェスタ」に、いつものピエロの格好で読み聞かせに行ってきました。学童クラブの子どもたちがたくさん遊びに来ており、その中のひとりになんとサインを求められました。

3月11日の震災以降、4月から月に2～3回のペースで、週末に沿岸の子どもたちのところを訪問し、遊んでもらっています。自身も被災しているにもかかわらず、避難所支援、子どもたちに絵本を届ける活動、読み聞かせに走り回っている宮古市在住の友人に刺激を受けて・・・です。

「被災当初は何もなく、支援がありがたかった。けれど、支援を受けるだけではダメになる。自分たちにできることをやっていかないといけない。」と彼は言います。「今年は、被災した幼稚園や保育園に絵本を届けたり、本棚を作って絵本と一緒に仮設保育園に届けたりしたけど、来年は何をしようか？」と言う彼の目は、いつも前を向いています。

来年も彼と一緒に、また彼に負けないよう、子どもたちのところを訪れ、いっぱい笑われてきたい・・・と思っています。

★メルマガの感想や日頃思っていること、意見・要望をお寄せください。

⇒ 21kyoushin@gmail.com

⇒ 第60号は、1月10日（火）配信です。

★バックナンバー（第1～58号）はこちら。

⇒ [http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/indexk\\_bn.html](http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/indexk_bn.html)

★全県共通課題（家庭学習と読書推進）の実践事例はこちら。

⇒ [http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/indexk\\_zj.html](http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/indexk_zj.html)

★メルマガで紹介しました資料はこちら。

⇒ [http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/indexk\\_s.html](http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/indexk_s.html)

～～～配信元～～～

\*岩手県教育委員会事務局 生涯学習文化課

\*発行人：教育振興運動担当 佐藤敦士（さとう あつし）

転送はご自由です。どんどん転送してください。口コミは、あなたから始まります。「みんなでやろう！」という雰囲気あなたから作りだしてください。

～～～